

第1076回 市売市況表

(令和4年9月14日実施)



長野県森林組合連合会 伊那木材センター

TEL0265-72-2684

Fax0265-76-8759

○ 強気配 - 保合 △ 弱気配

樹種	長さ (m)	規格	末口 (cm)	高値 (円/㎡)	中値 (円/㎡)	安値 (円/㎡)	気配	備考
ひのき	3.0	直	14	20,000	19,000	13,000	△	需要低調
		直	16~22	25,000	19,000	14,000	△	
		直	24~30	22,000	17,000	14,000	△	
	4.0	直	14~16	20,000	16,000	14,000	△	需要低調
		直	18~22	25,000	19,000	14,000	△	
		直	24~28	22,000	19,000	17,000	△	
		直	30上	73,000	24,000	17,000	-	
すぎ	3.0	直	14~16	10,000	7,000		-	価格前回並み。4.0m材24上需要持合。直造材でお願いします。大径材(40cm上)需要少ない。
	3.0	直	18~22	15,000	14,000		-	
	4.0	込	20上	14,000	13,000		-	
	4.0	直	24~28	17,000	16,000		-	
	4.0	直	30上	18,000	16,000		-	
からまつ	4.0	直	18~40	26,000	21,000		○	合板材やや需要鈍るも価格持合。
あかまつ	4.0	込	18~40	18,000	12,000		-	土木用材・合板用引合あり。
くり	2.0~5.0	込	18上	30,000	16,000			材の傷み激しく価格弱い。
かき	4.0		20	33,000	一本売り			

出品量 2,252 m³ 販売量 2,139 m³ 落札率 95 % 買い方 30 社

ヒノキ材は柱取り土台取りともに相変わらず需要低調で価格も下げ基調となりました。一方で秋以降に向けてヒノキの良材・長材の問い合わせがあります。ヒノキを伐採予定の方はご相談ください。スギ製材向け丸太の需要は引き続きあるものの、スギ・カラマツの合板向け丸太の需要と価格に一服感がみられます。引き続き丁寧な造材を心掛けてください。

アカマツは依然として需要ありますが、平年に比べて気温が高いことが予想されており、材が傷みやすい状況が続くと考えられます。出材予定の方はご相談ください。

依然として先行きは不透明ではありますが、お客様からの情報を、随時取り入れ需要に合わせた仕分け、はい積みを行いますので、これから伐採、出材を計画されている方はより細かな情報をお伝えいただくとありがたいです。また、11月15日(火)には当センターの周年記念市を行う予定です。良材を伐採される予定の方は是非、出品にご協力をお願いいたします。

出材には合法認定業者の登録をお願いするとともに出材時にはその都度、合法認定番号及び伐採地と伐採箇所を詳しく記載した納品書及び伐採届の提出をお願いします。

(安全のため荷下ろし、積み込みの際には車止め、またヘルメットの着用をよろしく願います。)

次回 令和4年10月12日(水)